

この夏、哲学をはじめよう

第38回

夏期哲学講座

2018 8|17 金 13:30 - 19 日 15:15

- プログラム: 講演会×2、研究会(選択制のゼミ)、参加者による研究発表会、墓参・落日拝
- 定員: 65名 ■受講資格: 18歳以上
- 受講料: [一般]15,000円、[学生・かほく市民]10,000円 (昼食2回・夕食2回分の食事代が含まれます。)
※宿泊を希望される方は、別途宿泊費が必要となります。
- 締切: 平成30年 7月31日(火) 申込が定員数になりしだい締め切りとさせていただきます。
- 詳細は、ウェブサイトをご覧ください。下記までご連絡ください。

【講師/研究会テーマ】

- 美濃部 仁(明治大学教授) 茶の湯と禅/西田「場所的論理と宗教的世界観」を読む
大橋 容一郎(上智大学教授) 西田哲学とカント哲学-『自覚における直観と反省』のあとがき「種々の世界」を読む-
/身体知の思想-身体認識とその表現を考える-
菊地 建至(金沢医科大学講師) 「困っている」から始める対話とクリティカルシンキング/ニーチェの言葉を文脈で読む
鈴木 亮三(上智大学等講師) ヘーゲル哲学への招待-初期草稿から『精神現象学』までを読む-/働くことの哲学-ドイツ観念論の可能性をさぐる-
石井 砂母亜(跡見学園中学校高等学校教諭) 〈愛〉をめぐる旅-絶対に結びつかぬものが〈結びつく〉ということ-
/〈死の自覚〉とキリスト教-西田哲学におけるキリスト教受容をめぐる-

公開講演会

次のプログラムにどなたでも自由に聴講できます。

各回
500円

8|17 金 13:45 意識の立場を超えるということ
-フヒテ哲学の深まりを跡づけつつ- 美濃部 仁(明治大学教授)

8|18 日 14:45 他人が心をもたぬ「ゾンビ」ではないと
どうして言えるのか? 野矢 茂樹(立正大学教授)

石川県西田幾多郎記念哲学館

〒929-1126 石川県かほく市内日角井1
TEL (076)283-6600 / FAX (076)283-6320
<http://www.nishidafetsugakukan.org/>

主催/西田幾多郎博士顕徳会、石川県西田幾多郎記念哲学館